

編集委員会からの報告とお願ひ

編集委員会は去る十一月十日に開催され、次号第十六集の年報の編集について協議しました。次号の年報は例年のように大会の成果と投稿希望の論文を中心に編集されること、また「農村自治」という共通課題は次回大会にも継続されることになりましたが、この辺で課題の意図と二ヶ年の討論を整理した論文を依頼して掲載することなどがきめられ、刊行の準備をすすめることとなりました。

また、研究動向については、次号にはつぎの五つの分野についての検討を掲載することとし、それぞれ後記の方々に執筆をお願いすることにいたしました。動向論文は執筆して下さる方々に非常に負担をおかけするものですが、会員の方々の御協力をお願いしたいと存じます。会員のお書きになつた著書・論文などの別刷ないしはリストを分野に応じて担当執筆者にお送り下さるようお願いします。また、御自身でお書きになつたもの以外でも、特に手に入りにくい紀要などに掲載された興味深い研究などについて

ては、執筆者宛に情報を送りいただければ幸です。

〔史学・経済史学（七九年一～二月発表のもの）〕 岩本由輝

990 山形市南館一〇二五一一〇四

〔経済学（同期間）〕 齋藤典生 311-41 水戸市河和田町二五三
六 赤塚西団地七〇一棟三G-1 東 敏雄 310 水戸市千波町

一七九九

〔社会学（同期間）〕 酒井惠真 061-21 札幌市南区澄川三八九
一一一六九

〔法学・法社会学（七七年一月～七九年一二月発表のもの）〕

神谷力 471 愛知県豊田市樹木町五一六九

〔民族学・社会人類学（七八年一月～七九年一二月発表のもの）〕

上野和男 189 東村山市秋津町四一三四一一〇

なお、年報十五集はすでにお買上げになりましたでしょうか。次回大会でも討議される「農村自治」に関する重要な論稿が含まれておりますから、ぜひ手許におおき下さい。年報の刊行を今後も円滑にすすめてゆくため、会員個人と各会員の所属機関でそれぞれ購入していただくよう、さらに御配慮いただきたいと思います。

(蓮見音彦)